



あんないんやいんやいん

写真 5 写真 6
11/29,30 愛南町のおもてなし
癒しのへんろ道を歩こう

癒しの里、四国のへんろ道を歩く「トレッキング・ザ・空海あいなん」が開催されました。1日目の『松尾峠へんろ道を歩こう』では、宿毛市野球場から松尾峠を越えて一本松山村開発センターをめざす松尾越えコース(10km)など3コースに計193名、2日目の『柏坂へんろ道を歩こう』では、DE・あ・い・21から嵐坂ポケットパーク風園(宇和島市津島町)までを歩く柏坂コース(13km)に209名が参加しました。

今年は、小山地区の住民団体「純友会」(本多豊博会長)からイベント実行委員会にお手製の亀甲竹の杖650本が寄贈され、その杖を手にした参加者は、各所に設けられた接待所で飴や焼き芋、みかんなど、地元住民の方々の笑顔あふれる「お接待」を受けながら楽しく山歩きを堪能しました。

写真 4
11/23 満開のコスモスに
囲まれて

今年で9回目となった秋の恒例行事「ふるさと一本松祭」が広見コミュニティーセンター前で開催されました。

コスモスが咲き乱れる美しい風景の中、来場者は地元物産品販売や、特設ステージで行われた増田地区出身の歌手紫音さんの凱旋ライブ、レーモンド松屋さんのミニライブなど、楽しみどころ満載の一日を満喫しました。



FROMN TOWN

本日!海日和!! vol.50 「羊魚」



ただ今、食事中

新年号は、羊に関係のある話をしたいのだが、「ひつじ」が付く海の生き物は、海羊歯(ウミシダ)くらいしか思いつかない。

ウミシダでは絵的に地味なので、今回は外国語に頼ることにした。中国語で「羊魚」と書くと、ヒメジの仲間を表す。「羊魚」をどう発音するのかわからないが、語源は口の下に長く伸びたヒゲが山羊(ヤギ)を連想させることらしい。

ヨメヒメジも頑丈なヒゲを持っている。泳ぎながら2本のヒゲを激しく振り回し、ぐるぐると砂をかき混ぜながらゴカイやエビなどを掘り出していく。さらにすごいのは、このヒゲは味を感じることができ、効率よく獲物を見つけられる。砂地に潜ると、もうもうと砂煙を上げながら食事をしている群れをよく見かける。

羊は群れをなすことから、家族の安泰と平和な暮らしを象徴しているようだ。皆様には平安な年が訪れますように。

(撮影地:瀬の浜) 愛南サンゴを守る会 西尾知照



① 愛南署で感謝状を受け取った岩城紀子さん(写真右端)と伊予銀行愛南支店の山本英幸次長(右から3人目)



写真1
12/ 4 お手柄！
詐欺被害防ぐ

高齢女性が特殊詐欺被害に遭うのを未然に防いだとして、愛南署が岩城紀子さん(一本松)と伊予銀行愛南支店に感謝状を贈りました。

11月下旬、同行愛南支店の現金自動預払機(ATM)コーナーで、携帯電話を手に高額振込手続きをしようとしている女性を見て不審に思った岩城さんが行員に連絡し、行員の機転で振込先の金融機関への入金を防いだそうで、お手柄の岩城さんは、「おせっかいかとも思ったけど、詐欺を防げてよかった」と笑顔で話してくれました。

写真2
11/ 9 おしゃれレシピ
を学ぼう

ぎょしょく教育の一環で実施されている「うみらいくキッチン」が、内泊地区のうみらいく愛南で行われ、講師として招かれた「ナチュラル工房 la vita」(城辺甲)の梁瀬誠一郎さんが、おしゃれな洋風料理の作り方をレクチャーしました。

参加者は、梁瀬さんからオリーブオイルについての豆知識や調理の小技などを教わりながら、鯛を使用した「白身魚のパスタ」、「鰹のカルパッチョ(バジルソース)」など4品を楽しく調理しました。

写真3
11/ 20 無事故願い
ジャンボ門松設置

南宇和交通安全協会城辺支部(倉田政夫支部長)が、年末年始の交通安全を祈願して、愛南警察署の玄関前に「ジャンボ門松」を設置しました。

ジャンボ門松の設置は今年で15回目となり、例年より50cm高い、高さ5m、直径1mの門松を、会員11名が約2時間半かけて完成させました。